

小・中学校の図書館の現状

(各校別児童生徒数、学級数、図書費、利用状況、蔵書数、司書の配置状況)

学校教育部 学校教育課

1 利用状況 ※小中学校とも R5.12 月末現在時点

(1) 小学校(1校あたり)

| | 一日平均利用者数 | 一日平均貸出数 |
|-------------------|----------|---------|
| 令和元年度 (2019年度) | 116.5人 | 237.3冊 |
| 令和2年度 (2020年度) | 95.5人 | 255.1冊 |
| 令和3年度 (2021年度) | 122人 | 280.0冊 |
| 令和4年度 (2022年度) | 121人 | 276.3冊 |
| 令和5年度 (2023年度) | 118人 | 272.0冊 |

(2) 中学校(1校あたり)

| | 一日平均利用者数 | 一日平均貸出数 |
|-------------------|----------|---------|
| 令和元年度 (2019年度) | 61.8人 | 42.3冊 |
| 令和2年度 (2020年度) | 31.9人 | 32.3冊 |
| 令和3年度 (2021年度) | 49.4人 | 43.3冊 |
| 令和4年度 (2022年度) | 40.4人 | 41.0冊 |
| 令和5年度 (2023年度) | 52.8人 | 44.4冊 |

(3) 平均利用者数・貸出数の前年度からの変動理由について

前年度と比較した場合、小学校においてはほぼ同様の実績をあげることができたといえる。一方、中学校においては実績の増加がみられる。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う制限の緩和や、中学校におけるビブリオバトルや委員会活動などをおとしての読書推進の取組が主な理由と考えられる。令和6年度に向けて、一層の平均利用者数・貸出数の向上を図る必要がある。

2 司書の配置状況

(1) 小学校・・・直接雇用 1日4時間、130日間、一人配置(1校につき)

(2) 中学校・・・直接雇用 1日4時間、130日間、一人配置(1校につき)